

発行者		東京書籍						教育出版						光村図書								
判型(形状)		B5・タテ						B5・タテ						B5・タテ								
重さ(g)	1年	上267	下302	2年	上280	下295	1年	上269	下324	2年	上302	下308	1年	上236	下231	2年	上283	下289				
	3年	上291	下300	4年	上293	下280	3年	上302	下295	4年	上322	下314	3年	上285	下290	4年	上277	下303				
	5年	493		6年	498		5年	上295	下335	6年	上295	下308	5年	492		6年	517					
分量(ページ数)	1年	上144	下172	2年	上160	下168	1年	上135	下175	2年	上163	下167	1年	上132	下140	2年	上164	下168				
	3年	上168	下170	4年	上168	下160	3年	上163	下159	4年	上175	下169	3年	上164	下168	4年	上160	下176				
	5年	296		6年	296		5年	上159	下183	6年	上159	下167	5年	312		6年	294					
総単元(題材)数		1年47	2年35	3年32	4年32	5年31	6年32	計209	1年44	2年34	3年37	4年39	5年35	6年35	計224	1年54	2年43	3年41	4年41	5年38	6年39	計256
内容・領域別	話すこと・聞くこと	1年	9	2年	6	1年	10	2年	8	1年	12	2年	6									
		3年	5	4年	5	3年	9	4年	8	3年	5	4年	5									
		5年	5	6年	5	5年	7	6年	7	5年	6	6年	5									
	書くこと	1年	21	2年	16	1年	15	2年	13	1年	25	2年	23									
		3年	15	4年	15	3年	16	4年	19	3年	23	4年	22									
		5年	14	6年	16	5年	15	6年	14	5年	21	6年	21									
	読むこと	1年	17	2年	13	1年	19	2年	15	1年	17	2年	14									
		3年	12	4年	12	3年	12	4年	12	3年	13	4年	14									
		5年	12	6年	11	5年	13	6年	14	5年	12	6年	13									
身近(イメージしやすい)な題材・教材		・2年「かんざつしたことを書くこう」では、身の回りの花や育てている野菜を観察して「かんざつカード」を書くことを、「としよかんこう」では、学校図書館の本の分類の仕方を取り上げるなど、身近な題材を取り入れている。						・2年「かんざつ発見カード」、「生きものクイズでしらせよう」では、育てている植物や生き物の観察記録を、「本でしらべよう」では、図書館の本の探し方を取り上げるなど身近な題材を取り入れている。						・2年「かんざつ名人になろう」では飼っている生き物や、育てている植物の観察記録を、「図書館探検」では本の分を取り上げるなど、身近な題材を取り入れている。								
写真・図版・表等		・色覚の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザインの観点から、配色及びデザインについて、専門家による検証を行っている。 ・学習に集中して必要な情報を捉えらるるよう、紙面内の文字や図版などの区別を明確にし、配色や色使いを工夫している。 ・特別支援教育の研究者・専門の見地からの監修・校閲を受け、全ての児童にとって読みやすくて使いやすい教科書となるように配慮している。 ・語例や文例、写真やイラストなどに登場する人物について、性別や人種、身体的特徴、家庭環境等に偏りがないように配慮している。						・挿絵・図版・写真は、児童の学習意欲を高めるもの、文章の理解を助ける資料性の高いものや児童の想像を膨らませるイメージ豊かなもの、活動の手順や留意点をわかりやすく示すものなど、学習上必要なものを効果的に取り上げている。 ・イラストや図版は、内容が区別できるような色づかいと色彩のバランスに配慮している。 ・4年下「便利さをさがそう」では、点字が掲載されている。						・児童のイメージを豊かに広げる挿絵・写真を適所に掲げている。 ・5年の学年見本ページのように、実際に触れて参考にする資料が設けられている。 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の教材の手引きなどに種々の図や表が用いられている。 ・色覚に特性のある児童が、学習に支障をきたすことがないように、専門家に校閲を受けている。 ・2年生以上の学年において、「図を使って考えよう」というページを設け、思考ツールと思考を表す表現を掲載することで、児童の考えを深め、表現する手がかりになるように工夫されている。								
文字の大きさ等		(上巻説明文による比較) ・フォントは、文字指導に適した独自開発の教科書体を中心とし、1・2年生においては読みやすさを考慮して少し太めの書体を使用している。 ・漢字の読みなど文字が小さい箇所には見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用している。 ・2年 23字×11行 4年 34字×13行 6年 38字×14行						(上巻説明文による比較) ・紙面でもデジタル画面でも、見やすく、読みやすいユニバーサルデザインに配慮したオリジナルフォントを使用している。 ・2年 24字×10行 4年 33字×12行 6年 35字×14行						(上巻説明文による比較) ・本文は、自社作成の教科書体を用いている。 ・見出しなどには、読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用している。 ・2年 16字×10行 4年30字×12行 6年35字×14行								
「プログラミング学習」または「プログラミング的思考」に関わる内容		・3年以上において「未来を生きる君へ」の特設ページを設定している。特に、5年生「全ては、一つの言葉から」において、文章と写真を用いてプログラミングについて紹介している。 ・3年以上において、QRコードからキーボード入力を入力を練習するコンテンツに入ることができるようになっている。						・3年上「ローマ字とコンピュータ」において、ローマ字入力について取り上げている。 ・5年上「ミニディベートAIとのくらし」において、AIについて利点と問題点の両方の立場から考えることができる。						・6年の巻末に課題解決に向けて考える、プログラミング的思考を用いて解決していった例が記されている。 ・6年説明文教材「考えるとは」において、プログラムの仕組みについて記載している。								
QRコードの数と、適切さは担保されているか【例えば、任意の定番教材(1つ)等を比較する】		【東京書籍】1年上31 下32 2年上57 下49 3年上44 下51 4年上57 下54 5年82 6年96 【教育出版】1年上2、下15、2年上12、下13、3年上15、下18、4年上18、下21、5年上20、下17、6年上19、下21 【光村図書】1年上20、下13 2年上10、下11 3年上14、下16 4年上10、下14 5年26 6年21 4年下「ごんぎつね」について 【東京書籍】は、単元冒頭の「思い出そうで、この単元の学習に関連の深い既習の「言葉の力」を想起させるようになっている。作者「新見南吉」の紹介動画が見られるようになっている。「資料室」から、漢字や言葉、情報の活用などに役立つコンテンツにアクセスできるようになっている。 【教育出版】は、2点掲載されている。一つ目は、作者の紹介や他の作品名の紹介、二つ目は、新美南吉記念館にリンクしている。 【光村図書】は、4年下「ごんぎつね」言葉の説明のための写真が2点用いられている。																				
長崎の特質(産業・特産物・地域性等)を扱っているか		・4年下「都道府県の漢字」において、長崎県が取り上げられている。 ・5年「芋塚治虫」において、永井隆を紹介する本が取り上げられている。 ・6年「世界は必ず変えられる」において、長崎に原子爆弾が落とされたことが取り上げられている。 ・6年物語「模型のまち」の脚注において、長崎に原子爆弾が落とされたことが取り上げられている。 ・6年物語「海のいのち」単元末において、ツシマヤマネコを題材にした本が取り上げられている。						・3年生下「ふろく」3年生で読みたい本の中に、「ながさきくんち」が紹介されている。 ・4年下「ウミガメの命をつなぐ」において新三浦漁港が取り上げられている。 ・5年上「四年生で学んだ漢字③」において都道府県名の1つとして長崎県と記載されている。						・5年P170「漢字の広場」(既習漢字の学習)にて長崎の特産品のイラストともに長崎県の漢字が記載されている。								
個別最適な学びの充実を図る工夫は図られているか		・単元導入の動画やアニメーション、「話すこと・聞くこと」のモデル動画、漢字や言葉の学習の練習問題、随時使える資料など、教科書と連動したQRコンテンツを豊富に用意し、話し合いを活性化させたり、自分の進度に合わせて練習問題に取り組みたりするなど、個別最適な学びにつながる工夫をしている。						・「話すこと・聞くこと」「書くこと」の単元では、「学習の進め方」の欄を設け、児童が学習のどの段階にいるのかがわかるようになっている。児童が学習の見通しをもち、本時で何を学習するかを理解できるように配慮している。						・3月の文学単元において、「選んで読み深めよう」という学習活動を取り入れることによって、一人一人が「読み深めるための視点」を選んで学習を進め、個別最適な学びに取り組みやすい工夫が図られている。								
協働的な学びに導く工夫は図られているか		・言葉によるコミュニケーションを重視し、学年の最初、友達との対話を通じて考えを広げたり深めたりする活動が位置付けられている。考えの共有の場面を多く設定し、対話的な学び、協働的な学びを展開できるようにしている。						・「見通しをもとう」のページを設け、話し合い活動が設定されていることで、児童同士が協働的な学びに導く工夫が図られている。						・3月の文学単元において、低学年では「話し方のいい」、中学年では「話し合いの例」を明記することにより、協働的な学びの場を設けてやすしている。 ・協働的な学びの場において、多様な考えにふれ、自己の考えを深めることができるようにしている。								
我が国の言語文化(古典、俳句、短歌など)		・全学年において「伝えたい言葉」コーナーを設定し、伝統的な言語文化に関する教材を取り上げている。 ・1年では「ことばであそぼう」において古くからある言葉遊びを取りあげている。 ・2年以上では「季節の定番」において、四季それぞれの詩歌などを取り上げている。						・短歌、俳句、古典、故事成語、百人一首、能、狂言などで言語文化を意図したり、頼山陽たりできるとともに、実際に短歌や俳句を作ることで、言語文化を身近なものとして取り扱うことができるように工夫している。						・2年以降、「季節の言葉」を掲載し、季節にまつわる言葉や作品を挿絵や写真とも紹介している。 ・低学年では神話や昔話、中学年では俳句や故事成語、高学年では古典芸能を取り扱うことで、伝統的な言語文化に親むることができる配列になっている。								
外国の文化		・1年、2年、4年、5年、6年において、外国人の作者や外国が舞台の物語を取り上げている。 ・4年下説明文において、日本と外国の文化を比較する文章を取り上げている。 ・6年説明文において、ポリネシア人の文化を取り上げている。						・5年上「付録 5年生で読みたい本①」アジアの風、6年下「付録 6年生で読みたい本③」世界へはばたけ」において、外国の文化に触れることができるようになっている。						・全学年の文学作品において、外国を舞台とした作品が掲載されている。 ・海外の文学作品を紹介する目的が、必ず文学単元の後に掲載されている。								
言語活動(ディベート、ブックトークなど)		・6年「書くこと」のパンフレット作り、「話すこと・聞くこと」のプレゼンテーション、「読むこと」のオンライン意見交換など、各学年・各領域において、言語活動が適切に位置付けられている。						・6年「話すこと・聞くこと」のパネルディスカッション、「書くこと」のパンフレット作り、「読むこと」の伝記を読んで、生き方について自分の考えをまとめる活動などにより各学年、各領域において適切な言語活動が設定されている。						・6年「話すこと・聞くこと」の資料を用いたスピーチ、「書くこと」のパンフレット作り、「読むこと」のブックトーク、などにより、各学年、各領域において適切な言語活動が設定されている。								
体験活動(社会科見学、地域行事など)		・3年「メモを取りながら話を聞くこう」では、働く人の話を聞いてメモを取る活動、「道具のうつかり方を説明しよう」では、身の回りの道具の変化について知っている人について調べる活動など、体験活動を基にした学習が位置付けられている。						・3年「ちいさな行事」では、地域の行事を調べるためのインタビュー活動、「取材したことをほろこく文」では、報告文を書くための社会科見学など、体験活動を基にした学習を取り入れている。						・3年「仕事のくふう見つけよう」では家庭や地域の方への取材などのような体験活動を取り入れている。								

発行年		東京書籍				教育出版				光村図書			
項 目	判 型 (形状)	B5縦				B5縦				B5縦			
重 さ (g)	1年	118	2年	111	1年	114	2年	98	1年	106	2年	120	
	3年	126	4年	118	3年	125	4年	124	3年	135	4年	117	
	5年	118	6年	119	5年	111	6年	111	5年	100	6年	124	
分 量 (ページ数)	1年	49	2年	45	1年	49	2年	41	1年	49	2年	41	
	3年	57	4年	53	3年	61	4年	61	3年	65	4年	53	
	5年	53	6年	53	5年	53	6年	53	5年	49	6年	57	
総単元(題材)数		316				316				329			
内容・領域別	姿勢・持ち方・基本	1年	9	2年	11	1年	18	2年	14	1年	16	2年	11
		3年	17	4年	15	3年	14	4年	11	3年	24	4年	17
		5年	20	6年	20	5年	15	6年	15	5年	16	6年	15
	点画・字形・バランス	1年	32	2年	26	1年	24	2年	20	1年	26	2年	23
		3年	28	4年	30	3年	25	4年	23	3年	32	4年	21
		5年	20	6年	22	5年	24	6年	19	5年	21	6年	18
	日常や他教科とのつながり(3年生以降では、硬筆との関連、あるいは、硬筆への展開)	1年	7	2年	6	1年	6	2年	5	1年	7	2年	4
		3年	8	4年	6	3年	15	4年	17	3年	7	4年	21
		5年	9	6年	7	5年	11	6年	13	5年	9	6年	18
	学びへの意欲を高める付録	1年	2	2年	4	1年	3	2年	4	1年	1	2年	4
		3年	5	4年	3	3年	5	4年	4	3年	2	4年	5
		5年	5	6年	4	5年	4	6年	7	5年	4	6年	7
身近(イメージしやすい)な題材・教材		37				62				41			
写真・図版・表 等		316				324				320			
参考文字(いわゆる手本)の適切さ [字大、文言等]	1年	適切(見やすい)	2年	やや小さい	1年	適切(説明の文字やや小さめ)	2年	適切	1年	適切	2年	適切	
	3年	適切(見やすい)	4年	適切(見やすい)	3年	適切	4年	適切	3年	適切	4年	適切	
	5年	やや大きめ(太い)	6年	やや大きめ(太い)	5年	やや小さめ	6年	やや小さめ	5年	適切	6年	適切	
「プログラミング学習」または「プログラミング的思考」に関わる内容		0				0				0			
QRコードの数と適切さは担保されているか(例えば、任意の定番教材(1つ)等と比較する)		【東京書籍】1年19、2年19、3年23、4年23、5年21、6年19				【教育出版】1年14、2年6、3年12、4年13、5年13、6年11				【光村図書】1年28、2年23、3年33、4年29、5年29、6年28			
長崎の特質(産業・特産物・地域性等)を扱っているか		0				0(1) ※3年生の手紙の学習で、封筒の宛先・差出人の住所が長崎市になっている単元がある。				0			
個別最適な学びの充実を図る工夫は図られているか		「書写のかぎ」を生かして、これまでの学習を振り返りながら、自分の力に合ったためを立てることができる。				自分の力に合った練習用紙を選んで学習する単元があったり、単元のめあてに応じた練習用紙の作り方を紹介したりしている。				QRコードの数が多く、動画やアニメーションで運筆などを繰り返し確認できるようにしている。			
協働的な学びに導く工夫は図られているか		協働的な学びを意識した工夫は少ない。ただし、まとめの単元では、「書写のかぎ」の生かし方について話し合い、課題を解決する学習を仕組んでいる。				「伝え合おう」という見出しで、友達と作品を交流して評価し合ったり、学級新聞などをグループで作成したりする単元を仕組んでいる。				ポイントとなる部分を自分で考えたり話し合ったりして学び合えるようにしている。			
その他の工夫		<ul style="list-style-type: none"> ・スモールステップでの指導になっている。 ・情報(ポイント)をしばっている。 ・1ページの文字配列が工夫されていて見やすい。 ・手本が他社より大きい。(文字が横広) ・色づかいがやわらかい。 ・イラストを工夫している。 ・表紙がシンプルで良い。 				<ul style="list-style-type: none"> ・筆の動きが分かるような色使い。(朱書・濃淡) ・他教科との関連が、「〇〇科で生かす」の見出しでわかりやすい。 ・レイアウトや色づかいが良く、インパクトがある。 ・日常生活との関わりをイメージしやすい写真が多い。 ・目次で学習内容が一目でわかるようにしている。 ・手本と指導のポイントが見開きページで同時に確認することができる。そのため、わかりやすく指導しやすい。 				<ul style="list-style-type: none"> ・説明の文章は少なめだが、その分動画が充実している。 ・手本の文字の大きさや太さ、バランスがとても良い。 ・「書写を広げたい」という見出しで、他教科と関連する単元を設定している。 ・6年生の書写ブックは、1年から6年までの学びを日常生活に生かすポイントをまとめている。 ・SDGsブックで書写と関連させた取組を紹介している。 			

発行者		東京書籍	教育出版	日本文教
判 型 (形状)	AB版(ワイド版)3.4年 1巻 5年 2巻(上下) 6年 2巻(歴史編, 政治・国際編)		AB版(ワイド版)各学年 1巻	
重 さ(g)	3年	272	348	355
	5年	上250 下260	503	550
分 量 (ページ数)	3年	140	176	166
	5年	上 124 下 128	260	288
総単元(題材)数	17単元(53)		18単元(41)	
大 学 年 別 元 名	3年	①わたしのまち みんなのまち ②はたらく人々と わたしたちのまち ③くらしを守る ④市のうつりかわり	①わたしたちのまちと市 ②はたらく人とわたしたちのくらし ③地いきの安全を守る ④わたしたちの市の歩み	①わたしたちの住んでいるところ ②わたしたちのくらしとまちではたらくひと ③安全なくらしを守る ④市のようすとくらしのうつりかわり
	4年	① わたしたちの県 2 住みよいくらしをつくる 3 自然災害からくらしを守る 4 きょう土の伝統・文化と先人たち 5 特色ある地いきと人々のくらし	①県の地図を広げて ②健康なくらしとまちづくり ③自然災害にそなえるまちづくり ④地域で受けつがれたもの ⑤昔から今へと続くまちづくり ⑥わたしたちの県のまちづくり	①わたしたちの県 ②健康なくらしを守る仕事 ③自然災害から人々を守る活動 ④地いきの伝統や文化と、先人のはたらき ⑤わたしたちの住んでいる県
	5年	1 わたしたちの国土 2 わたしたちの生活と食料生産 3 わたしたちの生活と工業生産 4 情報化した社会と産業の発展 5 わたしたちの生活と環境	①日本の国土とわたしたちのくらし ②未来を支える食糧生産 ③未来をつくり出す工業生産 ④未来とつながる情報 ⑤国土の自然とともに生きる	①日本の国土と人々のくらし ②私たちの食生活を支える食料生産 ③工業生産とわたしたちのくらし ④情報社会に生きるわたしたち ⑤国土の環境を守る
	6年	1 わたしたちの生活と政治 2 日本の歴史 3 世界の中の日本	①ともに生きる暮らしと政治 ②日本の歴史 ③世界の中の日本	①わが国の政治のはたらき ②日本のあゆみ ③世界の中の日本とわたしたち
身近(イメージしやすい)題材・教材	3年2位 4年2位 5年3位 6年2位 総合2位		3年3位 4年3位 5年2位 6年3位 総合3位	
写真・図版・表 等	3年2位 4年2位 5年3位 6年3位 総合3位(資料が多くて分かりにくい)		3年3位 4年 3位 5年1位 6年1位(昔の白黒画像をカラーに) 総合2位	
文字の大きさ 等	中学年の見出しが分かりやすい(レイアウトの工夫) 文字が細い。		文字が濃くて見やすい。行間が広く、空白部分が多いので見やすくはある。	
「プログラミング学習」または「プログラミング的思考」に関わる内容	特になし			
QRコードの数と、適切さは担保されているか(例えば、任意の定番教材(1つ)等を比較する)	【東京書籍】3年38 4年57 5年75 6年歴史29 政治・国際27 【教育出版】3年17 4年25 5年 32 6年39 【日本文教】3年87 4年90 5年170 6年167 「5年生あたたかい気候に合わせた人々のくらしについて」 【東京書籍】学習計画やまとめのワークシート、人々へのインタビュー動画がある。QRコードの位置が固定されていて使いやすい。単元の最初にその単元のデジタルコンテンツ一覧が見られるQRコードがある。巻頭の目次では、全体の一覧が見られる。 【教育出版】QRコードがない。巻頭の目次には、リンク集へつながるQRコードがあるが、単元によってその数にはばらつきが見られる。 【日本文教】調べたことを記入するワークシート(Word・ゲージドキュメント)、グラフや表などの資料(シミュレーション機能付)、動画(NHKなど外部とつながるものもあり)、SDGsとつながるワークシートがある。内容は、開いてみないと分からず、不規則に散らばっている。固定されていないので少し使いにくいかもしれない。巻頭の「この教科書の使い方」にデジタルコンテンツ一覧が見られるQRコードがある。			
長崎の特質(産業・特産物・地域性等)を扱っているか	3年0 4年0 5年上1単元1ページ(水揚げ量) 下1単元1ページ(造船業) 6年歴史4単元6ページ・政治国際0		3年0 4年0 5年発展1 6年2単元4ページ・発展1ページ	
個別最適な学びの充実を図る工夫は図られているか	各単元ごとに補充の学習がある。		複数単元ごとに補充の学習があるが、量としては不足している。。	
協働的な学びに導く工夫は図られているか	各単元末に話し合い活動の様子があがるが、具体的な進め方などには言及していない。		一人一人のまとめ方はあるが、協働的ではない。	
将来の夢や希望を考えることができる内容・構成になっているか	SDGsは、QRコードでは対応しているが、紙面上では取り上げていない。学習過程の最後が「つなげる」ではなく、「広げる」となっていて、将来とつなげにくい。		各単元の学習をSDGsと結び付けている。学習過程に「つなげる」という過程が出てくる単元もある。	
			3年0 4年1単元14ページ(おくんち) 5年0 6年政治・国際1単元1ページ 歴史1単元1ページ	
			各単元ごとに補充の学習がある。ワークシートが充実(QRコードの多さ)している。学習問題に対する解決のための幅広い情報内容と情報量がある。	
			各単元末に話し合い活動の展開例(学習例や会話例)などがある。	
			各単元の学習をSDGsとつなげており、詳細な説明もある。いくつかの単元末に「未来につなげる」という発展的内容があり、将来のことを考えることができる。SDGsシールも付録としてあり、意識を高めることに役立つと思われる。	

令和6年度使用教科用図書 採択審議・調査資料(地図)

発行者	東京書籍	帝国書院
判型(形状)	A4(345g)	A4(375g)
分量(ページ数)	102	132ページ
地図の総数	56	80
内容別		
A 日本地図	39	62
B 世界地図	17	18
言語事項 (地図の見方・使い方)	6ページ(P9~14) ○ 方位、地図記号、縮尺などの「地図のきまり」について記載がある。 ○ キャラクターの吹き出しがある。	14ページ(P7~20) ○ キャラクターの吹き出しがある。 ○ 方位、地図記号、縮尺などの「地図のきまり」について、具体的に記載している。 ○ 地図の見方について、写真や絵地図などで比較して記載している。 ○ 縮尺について、地図の比較や距離の求め方など詳細に記載している。 ○ 児童が主体的に取り組めるように、地図を用いた宝探しゲームを記載している。
写真	74	59
巻末資料(統計資料)	4ページ(P83~86)	4ページ(P111~114)
日本の領土、領海に関する情報	2ページ(P15,16) ○ 領土における最端について、写真付きで説明がある。 ○ 排他的経済水域について、色線で囲んである。	2ページ(P31, 32) ○ 領土における最端について、写真付きで説明がある。また、色使いが映える。 ○ 排他的経済水域について、色線で囲んである。 ○ 日本固有の領土について、1ページにまとめている。
日本の自然のようす	4ページ(P67~70) ○ 気候について、1月と7月を日本地図における色分けや7都市のグラフと比較している。 ○ 世界の山や川などの地形と日本の地形を比較している。 ○ P98, 99に海中地形が記載している。	4ページ(P95~98) ○ 気候について、1月と8月を日本地図における色分けや6都市のグラフと比較している。 ○ 世界の山や川などの地形と日本の地形を比較している。 ○ P99, 100に海中地形が記載している。
日本の自然災害(防災)に関する情報	3ページ(P97~99) ○ 過去の台風、地震、雪害等の災害における記載がある。 ○ ハザードマップの紹介がある。	4ページ(P99~102) ○ 過去の台風、地震、雪害等の災害における記載がある。 ○ 防災教育の観点から、ハザードマップの具体的な作り方について記載している。
日本の産業に関する情報	3ページ(P71~73) ○ 農業、水産業、工業の資料がある。 ○ 工業については、自動車や製鉄所の分布が記載してある。 ○ 日本と世界との貿易について、輸出入額や相手国が記載している。	4ページ(P103~106) ○ 農業、水産業、工業の資料がある。 ○ 比較したり、関連したりできる資料が多い。 ○ 日本と世界との貿易について、食糧問題が記載している。
日本の歴史(伝統文化)に関する情報	6ページ(P77~82) ○ 日本と世界との関係について、年表だけではなく地図でも記載している。 ○ 歴史的景観や祭り、世界遺産や食文化について、写真やイラストがある。	2ページ(P109,110) ○ 年表について、主な出来事と場所を日本地図で関連させることができる。また、関連を容易にするため、地名や場所のページが記載している。
日本と世界の比較に関する情報	2ページ(P85, 86) 統計表で人口や面積の比較ができる。	2ページ(P113,114) 統計表で人口や面積の比較ができ、特徴がある箇所には朱書きがある。
「プログラミング学習」または「プログラミング的思考」に関わる内容	なし	なし
QRコードの数と、適切さは担保されているか[例えば、任意の定番教材(1つ)等を比較する]	東京書籍36個、帝国書院46個 【九州地方の地図について】 ○ 東京書籍…白地図と地図帳を拡大して見ることができる。 ○ 帝国書院…交通、農業、水産業、地形の様子、土地利用など分野別でみることができる。	
長崎の特質(産業・特産物・地域性等)を扱っているか	○ 特産物や交通、水産業、歴史について取り上げられている。	○ 長崎県の県境の特徴である二等辺三角形が分かるページである。 ○ 農業、水産業、工業などについて取り上げられている。
個別最適な学びの充実を図る工夫は図られているか	○ 児童が興味・関心をもつように、食文化や世界の動物、各都道府県の産業などに工夫がされている。 ○ QRコードで上に記述したことと関連付け、学ぶこともできる。	○ QRコードで上に記述したことと関連付け、学ぶこともできる。
協働的な学びに導く工夫は図られているか	○ 地図に関する問題「ホップステップ」を通して、話し合いながら地図学習ができる。	○ 「地図マスターへの道」で問題を通して、話し合いながら地図学習ができる。
その他の工夫	○ SDGsについての記載がある。 ○ 世界の「ありがとう」の表現について記載がある。 ○ 世界の動物や料理について記載がある。 ○ オリンピック、ワールドカップが開かれた国についての記載がある。 ○ 世界の州と海洋の広さについての記載がある。 ○ 世界地図の国名が日本語の下に英語表記されている。 ○ 児童が主体的に取り組めるように、「ホップステップ」という題名の問題がある。	○ 児童が主体的に取り組めるように、「地図マスターへの道」という題名の問題がある。 ○ 世界の課題とSDGsを結び付けて表記している。 ○ SDGsに関する資料が多い。 ○ 学習を深められるように二次元コードから利用できるコンテンツが多い。 ○ 国語や音楽にも活用できる記号などがある。 ○ レイアウトや文字やフォントなどでユニバーサルデザインを取り入れている。 ○ 世界地図の国名が日本語の下に英語表記されている。

項目		東京書籍		大日本図書		学校図書		教育出版		新興出版社 啓林館		日本文教出版	
判 型 (形状)	B5たて(1年①のみA4たて)		B5たて ※1年①のみA4たて		たてB5, 横A4		B5たて		1年スタートブックA4, それ以外B5		B5		
重 さ(g)	1年 225	2年 上230 下206	1年 ①125 ②242	2年 430	1年 上225 下240	2年 上335 下295	1年 305	2年 上260 下225	1年 上160 ①240	2年 上240 下240	1年 上 97 下255	2年 上285 下240	
	3年 上256 下223	4年 上255 下258	3年 456	4年 492	3年 上305 下363	4年 上330 下363	3年 上265 下245	4年 上295 下285	3年 上256 下225	4年 上270 下225	3年 上295 下260	4年 上290 下285	
	5年 上245 下240	6年 425	5年 480	6年 446	5年 上358 下380	6年 上520 と 110	5年 500	6年 460	5年 448	6年 435	5年 535	6年 483	
分 量 (ページ数)	1年 129	2年 上113 下117	1年 ① 41 ②141	2年 251	1年 上 99 下106	2年 上165 下141	1年 188	2年 上153 下128	1年 上 48 ①144	2年 上136 下135	1年 上 46 下147	2年 上161 下140	
	3年 上151 下127	4年 上155 下151	3年 271	4年 295	3年 上149 下166	4年 上158 下181	3年 上160 下146	4年 上178 下176	3年 上147 下129	4年 上161 下132	3年 上170 下147	4年 上167 下171	
	5年 上149 下145	6年 269	5年 293	6年 273	5年 上174 下180	6年 上260 と 48	5年 312	6年 290	5年 281	6年 271	5年 325	6年 295	
総単元(題材)数	134		112		149		161		136		118		
内容・領域別	A 数と計算	1年 15	2年 12	1年 14	2年 11	1年 15	2年 14	1年 18	2年 19	1年 18	2年 15	1年 15	2年 11
		3年 17	4年 15	3年 13	4年 12	3年 15	4年 16	3年 20	4年 14	3年 19	4年 15	3年 14	4年 14
		5年 9	6年 9	5年 8	6年 4	5年 10	6年 5	5年 14	6年 5	5年 8	6年 6	5年 10	6年 7
	B 図形	1年 3	2年 2	1年 3	2年 2	1年 3	2年 2	1年 5	2年 4	1年 3	2年 3	1年 3	2年 2
		3年 2	4年 4	3年 2	4年 4	3年 2	4年 6	3年 4	4年 7	3年 3	4年 3	3年 2	4年 4
		5年 6	6年 5	5年 6	6年 5	5年 8	6年 6	5年 7	6年 9	5年 6	6年 5	5年 5	6年 5
	C 1～3年 測定 4～6年 変化と関係	1年 4	2年 4	1年 5	2年 4	1年 3	2年 8	1年 2	2年 4	1年 4	2年 4	1年 4	2年 4
		3年 3	4年 2	3年 3	4年 2	3年 3	4年 2	3年 3	4年 2	3年 3	4年 3	3年 2	4年 3
		5年 5	6年 4	5年 4	6年 2	5年 8	6年 2	5年 6	6年 3	5年 6	6年 2	5年 3	6年 2
	D データの活用	1年 0	2年 2	1年 1	2年 1	1年 2	2年 1	1年 1	2年 2	1年 1	2年 1	1年 1	2年 1
		3年 1	4年 3	3年 1	4年 1	3年 3	4年 5	3年 2	4年 3	3年 1	4年 2	3年 1	4年 1
		5年 4	6年 5	5年 2	6年 2	5年 4	6年 6	5年 4	6年 3	5年 2	6年 3	5年 2	6年 1
身近(イメージしやすい)な題材・教材	各単元の最初にオープニングムービーがあり、身近な話題から導入が図られている。		単元初めに身近な話題の導入がある。		単元初めに身近な話題の導入がある。		単元初めに身近な話題の導入がある		単元初めに身近な話題の導入がある		ある…コーヒー牛乳、ミニトマト		
写真・図版・表 等	2442		2708		2566		2281		2324		2330		
文字の大きさ 等	1年 18P	2年 15P	1年 18P	2年 17P	1年 19P	2年 16.5P	1年 17P	2年 16P	1年 16.5P	2年 14P	1年 18P	2年 15.5P	
	3年 14P	4年 14P	3年 15P	4年 14P	3年 16.5P	4年 16.5P	3年 15P	4年 14P	3年 13P	4年 12P	3年 13.5P	4年 13.5P	
	5年 13.5P	6年 13.5P	5年 14P	6年 14P	5年 14.5P	6年 14.5P	5年 13P	6年 13P	5年 11.5P	6年 11.5P	5年 13.5P	6年 13.5P	
「プログラミング学習」または「プログラミング的思考」に関わる内容	巻末に「プログラミングを体験しよう」が4年生以上にある		各学年委2つずつ(1年生のみ1つ)		各学年の下巻(6年生は巻末)にある。		1, 2, 4, 5年生の4学年		各学年2ページずつ『わくわくわくわくプログラミング』がある。(QRコード 付き)		各学年に1つずつ		
QRコードの数と、適切さは担保されているか(例えば、任意の定額教材(1つ)等を比較する)	【東京書籍】QRコード数…1470 【大日本図書】QRコード数…778 【学校図書】QRコード数…514 【教育出版】QRコード数…591 【新興出版社 啓林館】QRコード数…678 【日本文教出版】QRコード…838												
	【参考】6年「円の面積」 【東京書籍】：求積方法が2パターンで紹介動画で見ることができる。円の分割は任意に変えることができるので、よりイメージしやすくなっている。練習問題のページにも補充問題があるタッチパネルで解答できる。 【大日本図書】：円を等積変形する動画は、8, 16, 36, 72等分の4パターンがある。単元によっては、全学年までの振り返り動画があり、復習することができるようになっている。 【学校図書】：求積方法が動画で紹介されている。途中で停止することができる。当分割の数を変更することはできない。単元末の確認問題において、デジタル付箋をめぐって確認するタイプと回答を入力するタイプがある。入力するタイプは、AIが児童採点をし、間違った問題に再度チャレンジすることができる。 【教育出版】：自分で試行錯誤的な操作ができ、図に書き込みを入れて友達に紹介したり、理解を深めたりできる工夫がある 【啓林館】：単元冒頭に各ページの解説動画10～20分で付いている。求積方法が3パターンで紹介。約1分の動画の中で、16, 32, 64等分に円の面積を切り開いたものが提示されている。「たしかめよう」にもQRコードが付いており、ヒントを図形で示してくれるので個人解決時に便利である。 【日本文教出版】：動画により求積にたどり着くための資料の紹介がある。												
長崎の特質(産業・特産物・地域性等)を扱っているか	2つ(味カレー×2)		なし		1つ(5年下 円グラフ みかんの収穫量)		3つ(2年カステラ, 5年イチゴの収穫量, 6年 対馬の地図)		3つ(4年 女神大橋の写真, 5年 みかんの収穫量, 6年眼鏡橋)		1つ(カステラ)		
個別最適な学びの充実を図る工夫は図られているか	図らせている		図らせている		図らせている		図らせている		図らせている		図らせている		
協働的な学びに導く工夫は図られているか	図られている		図られている		図られている		図られている		図られている		図られている		
巻末と読み物のページ	1年 0	2年 31	1年 0	2年 17	1年 32	2年 29	1年 1	2年 35	1年 5	2年 37	1年 4	2年 65	
	3年 30	4年 48	3年 11	4年 17	3年 29	4年 38	3年 38	4年 68	3年 29	4年 38	3年 48	4年 58	
	5年 40	6年 49	5年 31	6年 70+2	5年 36	6年 34+別冊48	5年 48	6年 58	5年 30	6年 41	5年 53	6年 47+8	
付録が数学的活動に即しているか。	即している		即している		即している		即している		即している		即している		
適正なヒント(過剰・適正・不足)	適正である 5年に数直線の書き方が示されている		適正である		適正である		適正である		適正である		適正である 数直線の書き方が5年生で示されている。		

項目		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	新興出版社 啓林館					
判型(形状)		A4		210mm×257mm(AB版)		210mm×273mm					
重さ(g)	3年 394	4年 440	3年 477	4年 528	3年 430	4年 475	3年 418	4年 497	3年 396	4年 400	
	5年 374	6年 445	5年 456	6年 535	5年 449	6年 535	5年 450	6年 484	5年 384	6年 429	
分量(ページ数)	3年 177	4年 201	3年 204	4年 228	3年 184	4年 204	3年 192	4年 232	3年 184	4年 200	
	5年 169	6年 201	5年 194	6年 232	5年 192	6年 232	5年 208	6年 224	5年 192	6年 216	
総単元(題材)数		3年11 4年12 5年10 6年11 計44		3年11 4年10 5年10 6年11 計42		3年12 4年11 5年9 6年10 計42		3年11 4年11 5年9 6年9 計40		3年11 4年12 5年9 6年10 計42	
内容・領域別	エネルギー(単元数)	3年 4	4年 1	3年 4	4年 1	3年 6	4年 1	3年 5	4年 1	3年 1	4年 1
		5年 2	6年 2	5年 2	6年 2	5年 2	6年 2	5年 2	6年 2	5年 1	6年 2
	粒子(単元数)	3年 1	4年 4	3年 1	4年 4	3年 1	4年 3	3年 1	4年 4	3年 1	4年 4
		5年 1	6年 2	5年 1	6年 2	5年 1	6年 2	5年 1	6年 2	5年 1	6年 2
	生命(単元数)	3年 4	4年 3	3年 4	4年 2	3年 4	4年 2	3年 4	4年 4	3年 4	4年 3
		5年 4	6年 4	5年 4	6年 3	5年 4	6年 4	5年 4	6年 3	5年 4	6年 3
	地球(単元数)	3年 2	4年 4	3年 2	4年 3	3年 1	4年 5	3年 1	4年 2	3年 5	4年 4
		5年 3	6年 3	5年 3	6年 4	5年 2	6年 2	5年 2	6年 2	5年 3	6年 3
身近(イメージしやすい)題材・教材		単元の冒頭で大きな写真を用いてイメージ化を図っている。		単元の冒頭で大きな写真を用いてイメージ化を図っている。		単元の冒頭で大きな写真を用いてイメージ化を図っている。		単元の冒頭に課題をつかみやすい写真を用い、学習に取り掛かるイメージを図っている。		実験の結果など大きな写真や図を用い、視覚的にわかりやすい紙面になっている。	
写真・図版・表等		3年752(写真515図237) 4年750(写真532図218) 5年699(写真458図241) 6年790(写真576図214)		3年859(写真603 図256) 4年905(写真636 図269) 5年931(写真570 図361) 6年1075(写真804 図271)		3年641(写真414 図227) 4年528(写真303 図225) 5年682(写真449 図233) 6年787(写真558 図229)		3年821(写真409 図412) 4年1004(写真587 図417) 5年905(写真462 図443) 6年849(写真527 図322)		3年708(写真494図214) 4年693(写真463図230) 5年879(写真548図331) 6年871(写真577図294)	
文字の大きさ等		3年 14pt 4年 14pt 5年 14pt		3年 16p 4年 16p 5年 16p		3年 16p 4年 16p 5年 16p		3年 18p 4年 18p 5年 14p		3年 14.5p 4年 14.5p 5年 13.5p 6年 13.5p	
「プログラミング学習」または「プログラミング的思考」に関する内容		6年「電気と私たちの暮らし」p147～150の4ページ各学年とも、巻末に「理科とプログラミング」というコーナーがあり、QRコードからプログラミングを体験できるようにしている。		6年「私たちの生活と電気」185ページから189ページまで5ページ		6年「電気と私たちの生活」198ページから201ページまで4ページ		6年5ページほかの学年は見当たらず		全学年に「やってみよう！プログラミング」のページが設けられている。	
QRコードの数と、適切さは担保されているか[例えば、任意の定番教材(1つ)等を比較する]		【東京書籍】3年116 4年148 5年118 6年126 計508 【大日本図書】3年150 4年140 5年124 6年148 計562 【学校図書】3年129 4年140 5年100 6年145 計514 【教育出版】3年41 4年47 5年58 6年50 計196 【新興出版社 啓林館】3年67 4年62 5年98 6年93 計230 【6年大地のつくり】について 【東京書籍】は、教科書の単元配列に沿った資料サイトに接続。ワークシートや動画あり。 【大日本図書】は、そのしし理科のメニュー画面につきなり、単元名やページ数を選択し、希望の動画へ進む。 【学校図書】は、学習QRコード教材に行く。そして、動画とリンクしている。 【教育出版】は、学びリンクにつきなり資料が中心。動画あり。 【新興出版社 啓林館】は、動画はNHKforSchoolの関連動画や啓林館独自のページに移動する。その他、必要な行政のページや関係施設のホームページにたぶ、まとめノート、たしかめようのページのQRコードは復習問題のページにたぶ、									
長崎の特質(産業・特産物・地域性等)を扱っているか		計3(6年大地のつくりと変化) 111ページ 島原市 平成新山2 118ページ 南島原市 龍石海岸1		計8(3年123ページ 新上五島町 うどん) (6年104ページ 佐世保市 湯葉 131ページ 壱岐市 魚の地産) 133ページ 長崎市 恐竜博物館 139ページ 長崎市 魚がった地産 144ページ 島原市 雲仙岳(雲仙岳) 147ページ 島原市 雲仙岳災害記念館 183ページ 五島市 潮流発電)		計4(4年78ページ 平戸市 北の星空) (5年81ページ 長崎市 強風で壊れた体育館) (6年134ページ 島原市 雲仙普賢岳の火山灰) (6年142ページ 雲仙市 火山噴火後の土地)		6年「土地のつくり」2か所 122ページ 島原市 雲仙岳 123ページ 島原市 雲仙がまだすドームの写真		6年 土地のつくり 3か所 141ページ 島原市 雲仙噴火災害 146ページ 島原市 雲仙岳 148ページ 島原市 島原半島	
個別最適な学びの充実を図る工夫は図られているか		学習過程の各段階に、活動の参考となるようQRコードを配置し、児童が自らの力で学びを進められるようにしている。学習課題と予想、観察・実験と結果・まとめなどを同じ見開きとしないようなページ構成となっている。		QRコードの位置を固定しているため、一人一人が必要な時に読み取り、学びの準備や振り返りができるように工夫されている。リモート学習でも活用できるウェブコンテンツが多数用意されている。		単元の最初に、この単元で「どんな力がつけばいいのかが」を示し、単元の最後に、その力がついたらのか振り返るページを設けることで、自分の学びを自覚する工夫がされている。		単元ごとに主人公を設定し、単元はじめに「なぜ？」を引き出すようにしており、みんなとの共通体験や対話を多くとりあげ、子ども自ら問題を見つけることができるようにしている。巻頭・巻末にも「なぜ？」に注目するきっかけがあり、個別最適な学びの充実を図る工夫がみられる。学習前と学習後の子どもの様子を例示し、自分の成長がわかる工夫がみられる。		個別最適な学びをサポートする学習コンテンツ(補充問題、解説動画等)がQRコードでアクセス可能であり、理解度に応じて活用することができる。	
協働的な学びに導く工夫は図られているか		各学年9人のキャラクターを登場させ、学習過程の各段階において、対話的な学びの参考となるような会話文を表している。		どの単元でも予想や考察の場面で、登場人物がグループやペアでの対話を行う場面を設けており、話し合いの例を吹き出して表している。また、板書の様子も書かれており、協働的な学びを行いやすいように工夫されている。		各学年4人のキャラクターを登場させ、吹き出しに学び方のヒントを示し、話し合いを深める工夫をしている。		各学年8人のクラスメートを登場させ、ともに学び姿を例示している。子ども吹き出しの中に見方・考え方のカギを示し、子供同士の話し合いが深まるような工夫がみられる。		問題解決の学習の過程を「学びのライン」でつなぎ、学びの見通しをもたせやすい。理科の見方・考え方は考え方のヒントや対話の視点になるべき箇所にアンダーラインが引かれていて主体的・対話的な学びをサポートする工夫がされている。	
フォント		UDフォント		UDフォント		UDフォント		UDフォント		UDフォント	
文字の大きさの工夫		学習過程の各段階や強調したい点などでフォントサイズを変えている。		「問題」「わかったこと」のフォントを変え、メリハリがあり分かりやすい。		問題やわかったことなどで文字の大きさを変えて見やすくしている。		問題や資料、まとめなど項目によって文字の大きさを変え、見やすく工夫している。		学習過程の各段階で、フォントの大きさを変え、見やすく工夫されている。	
教科書上で分ける範囲でQRコードのレイアウト、動画の表記の有無)		予想、方法、考察などの各過程において参考となるよう配置。その他、各種資料を、単元の始め、中、終わりなどの必要な場面で配置し、何のコードかも表記されている。		教科書の左下または右下にのみ、QRコードを配置。動画の表記あり。		関連の項目の右上か右下に配置。動画の表記はなし。		すべて欄外に掲載。内容の表記一部あり。動画表記はあり。		ランダムに配置 動画の内容の表記あり	
探究的な学習過程		巻頭に「理科の学び方」として過程を示し、そこに学年ごとに身に付けさせたい問題解決の力を表記している。各単元においては、各過程をページの左端で線をつなぎ、解決の過程を捉えやすくしている。		どの単元でも、結果は次の見開きのページに載せるなど、実験結果を調べて見るようなことがないように工夫されている。「りかのたてはこ」学んだことをいかに「そう」では、日常生活などの身近な問題に触れ、児童が探究的に学ぶようしなかけがある。		問題解決学習の流れを、理科モンスターというキャラクターを使い、興味を引く工夫をしている。		問題解決の流れ(8項目)がわかる教科書をめざし、子供の考えがつながり深まるような工夫がある。		見つける・調べる・まとめるの3段階に分け、理科の「学びのサイクル」が分かりやすくしめされている。写真資料が多く、探究的な活動に活用しやすい。	
その他の特徴		巻末に「理科の調べ方を身に付けよう」というコーナーを設け、ノート、書き方や用具の使い方などの丁寧な説明を掲載している。		巻末に「わたしたちの理科室」という内容を、きまりや器具の取り扱い方が丁寧に記されている。		巻末に「考えよう調べよう」というページを設け、器具の使い方等を掲載している。		英語で学んだ方を生かそう。算数とのつながりなど他教科との関連も掲載している。実験道具の使い方、調べ方を巻末にまとめている。巻末にミニ動画、ウェブ図鑑、アプリのページを示している。		巻末で、「理科の見方・考え方」をまとめて紹介して活用しやすい。	

項目		東京書籍		大日本図書		学校図書		教育出版		光村図書		新興出版社 啓林館	
判型(形状)		A4版		A4版		210×277		A4版		A4版		210×257	
重さ(g)		1年 347	2年 314	1年 337	2年 312	1年 354	2年 334	1年 316	2年 317	1年 402	2年 335	1年 321	2年 286
分量(ページ数)		1年 129	2年 121	1年 137	2年 125	1年 137	2年 129	1年 129	2年 129	1年 110	2年 100	1年 128	2年 128
総単元(題材)数		15+12=27		41+60=101		23+16=39		25+17=42		10+9=19		12+11=23	
内容・領域別	(1)学校と生活	1年 2	2年 0	1年 6	2年 7	1年 3	2年 0	1年 2	2年 0	1年 2	2年 0	1年 2	2年 0
	(2)家庭と生活	1年 1	2年 0	1年 3	2年 6	1年 3	2年 1	1年 1	2年 0	1年 1	2年 0	1年 1	2年 0
	(3)地域と生活	1年 0	2年 4	1年 5	2年 10	1年 1	2年 2	1年 0	2年 2	1年 0	2年 2	1年 0	2年 2
	(4)公共物や公共施設の利用	1年 2	2年 2	1年 3	2年 5	1年 1	2年 2	1年 3	2年 2	1年 0	2年 1	1年 0	2年 2
	(5)季節の変化と生活	1年 3	2年 1	1年 9	2年 9	1年 1	2年 1	1年 3	2年 2	1年 3	2年 0	1年 3	2年 0
	(6)自然やものを使った遊び	1年 3	2年 1	1年 4	2年 4	1年 3	2年 1	1年 3	2年 1	1年 1	2年 1	1年 3	2年 1
	(7)動植物の飼育・栽培	1年 2	2年 2	1年 5	2年 3	1年 2	2年 2	1年 2	2年 2	1年 2	2年 2	1年 2	2年 2
	(8)生活や出来事の伝え合い	1年 1	2年 1	1年 4	2年 9	1年 6	2年 5	1年 9	2年 6	1年 0	2年 1	1年 0	2年 1
	(9)自分の成長	1年 1	2年 1	1年 2	2年 7	1年 3	2年 2	1年 2	2年 2	1年 1	2年 2	1年 1	2年 3
身近(イメージしやすい)な題材・教材	・単元計画が示されている。		・写真を大きく見開きで提示し、文章は必要最低限にするなど導入の際、子供たち自身のイメージが浮かびやすい工夫をしている。		・ワークシートの具体例がたくさん示してある。		・考えるヒントが短い言葉で示されている。 ・それぞれのページに活動の過程が示されている。 ・SDGS詳しく触れている。		・振り返りの視点が文字と絵で示されている。 ・4コマ漫画を活用し、考える視点を提示。		・「?」などのマークが示しており、ページをめくるとその答えがあるなど、児童の期待感が高まる工夫が示してある。		
写真・図版・表等	・ページをずらすと生長の過程がわかりやすい。 ・外国人モデルや車いすのモデルなどの登用		・書きこみのできる欄が設けてある。 ・気持ちのコーナーがある。 ・白黒のページがあり、どう変わるか自然界の様子などがどのようにに変化するのイメージを持ちやすい。		・かんざつカードの例示が1ページに大きく記されている。 ・外国人モデルや車いすのモデルの登用		・外国人モデルの登用		・別冊図鑑。(持ち運び、繰り返しに強い素材) ・外国人モデル、車いすモデルの登用。		・植物の生長などを時系列で確認できる工夫。		
文字の大きさ等	1年 UDフォント 11.0	2年 UDフォント 11.0	1年 UDフォント 11.0	2年 UDフォント 11.0	1年 UDフォント 11.0	2年 UDフォント 11.0	1年 UDフォント 11.0	2年 UDフォント 11.0	1年 UDフォント 11.0	2年 UDフォント 11.0	1年 UDフォント 11.0	2年 UDフォント 11.0	
「プログラミング学習」または「プログラミング的思考」に関わる内容	「みつける」「たどる」「くらべる」などの学びのプロセスについて説明するコーナーを設けている。		教室環境の整備(材料コーナー等)を行うことで、トライ&エラーの経験の積み重ねを自然に行えるような促しを示している。		「計画」→「実行」→「振り返り」→「改善」→「実行」→「振り返り」の気づきが高まる学習サイクルを写真や吹き出しで明示。		単元の初めと終わりに考えのチャートを提示。何度も試すための視点をヒントとして提示している。		・4コマ漫画を活用し、考える視点を提示。		学びのプロセスを「ためす」「くふうする」「くらべる」などを単元の中で示している。		
QRコードの数と、適切さは担保されているか[例えば、任意の定番教材(1つ)等を比較する]	【東京書籍】1年50 2年33【大日本図書】1年49 2年46【学校図書】1年36 2年19【教育出版】1年28 2年28【光村図書】1年20 2年15【啓林館】1年27 2年16 2年「うごくおもちゃ」 【東京書籍】おもちゃの作り方を紙芝居形式で示している。教科書よりもさらに詳しい説明付き。【大日本図書】教科書に載っているすべてのおもちゃの作り方を動画で説明、音声だけでなく文字入りの動画。【学校図書】教科書に掲載のおもちゃの作り方を字幕入りの動画で解説。【教育出版】教科書に掲載のワークシートを少し詳しく掲載【光村図書】QRコードに「どうぐ」「あんぜん」など資料のジャンルがわかりやすく示してある。主な道具の使い方を動画で見ることが出来る。【啓林館】教科書に掲載のすべてのおもちゃの作り方を動画で説明。												
長崎の特質(産業・特産物・地域性等)を扱っているか	・路面電車		・平和祈念像 ・茂木一朗香 ・小長井のメロンバス停		・のんのご謙早まつり		・長崎くんち				・佐世保マンホール		
個別最適な学びの充実を図る工夫は図られているか	・「かつどうべんりてちょう」を集録。 QRコードに個別最適な充実を図る資料が豊富にある。		・道具箱というコーナーが設けてあり各単元で活用できるコーナーのページ数が記載。		・巻末に「学び方図鑑」を集録。単元の終わりに、「ものしり図鑑」などの発展コーナーがある。		・単元の最初のページに写真等で見通しを持たせるチャートがあり、個別最適化を図っている。		・ひろがるせいかつじてん(取り外し可能) ・せいかつじてんとの関連ページが、記載。		・学習図鑑(単元内に活用できる図鑑のページ数が示されている。)		
協働的な学びに導く工夫は図られているか	・「まなびをふかめる」のコーナーで対話の例が示されている。		・気づきを伝えあう場面の例を示している。		・グループでの活動場面をイラストで表示。		・学び愛の場面を写真と吹き出しで例示。		・気づきの伝えあい場面をイラストで例示。		・協働的な学びを促すための学習形態(座席・学習方法)をイラストで例示。		

項 目	教育出版						教育芸術社						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	
判 型 (形状)	A4変型版						A4変型版						
重 さ(g)	175	175	185	195	195	195	175	175	185	180	180	185	
分 量 (ページ数)	79	79	81	83	83	83	83	83	87	87	87	87	
総単元(題材)数	8	8	8	8	8	8	10	10	9	9	8	7	
内容・領域別	A 表現 歌唱(曲数)	40	33	30	29	29	25	18	22	12	13	13	11
	A 表現 器楽(曲数)	7	9	18	10	11	11	13	10	12	9	5	3
	A 表現 音楽づくり(曲数)	7	7	7	5	3	3	5	4	3	3	7	2
	B 鑑賞	13	16	18	17	10	15	11	15	6	9	8	11
言語活動	3	4	2	4	9	5	6	6	2	5	9	8	
「我が国や郷土の音楽」に関する学習	2	2	2	4	4	3	6	5	5	4	5	3	
身近(イメージしやすい)な題材・教材【除・共通教材】	「備考」に記載	「備考」に記載	「備考」に記載	「備考」に記載	「備考」に記載	「備考」に記載	「備考」に記載	「備考」に記載	「備考」に記載	「備考」に記載	「備考」に記載	「備考」に記載	
写真・図版・表 等	図41 写31	図29 写26	図30 写31	図30 写68	図33 写46	図36 写55	図41 写11	図39 写12	図31 写17	図22 写14	図24 写11	図20 写12	
巻末資料(曲数)	14	14	12	15	13	14	3	10	13	13	11	13	
文字の大きさ 等	適切	適切	適切	適切	適切	適切	適切	適切	適切	適切	適切	適切	
「プログラミング学習」または「プログラミング的思考」に関わる内容	趣意書に記載なし	趣意書に記載なし	趣意書に記載なし	趣意書に記載なし	趣意書に記載なし	趣意書に記載なし	趣意書に記載なし	趣意書に記載なし	趣意書に記載なし	趣意書に記載なし	趣意書に記載なし	趣意書に記載なし	
QRコードの数と、適切さは担保されているか【例えば、任意の定番教材(1つ)等を比較する】	【教育出版】1年10、2年13、3年19、4年15、5年18、6年10 【教育芸術社】1年28、2年32、3年30、4年35、5年33、6年29 【教育出版】：鑑賞教材の曲を聴いたり、楽器の手本となる音が聞けたりできるようになっている。ワークシートもあるが、wordやPDFファイルであり、印刷しての使用が想定されている。 【教育芸術社】：ほぼすべての教材にQRコードが記載されており、楽譜のメロディーを聴くことができる。また、音楽づくりのワークシートでは、コードを読み込むとそのまま端末の画面で操作ができるようになっており、個々の技能に合わせた活用ができていたり直感的な操作で音楽づくりに取り組んだりすることが期待できる。授業における一人一台端末の活用の幅が飛躍的に広がると考えられる。												
長崎の特質(産業・特産物・地域性等)を扱っているか	なし	なし	なし	あり (長崎くんち)	あり (のんのこ節)	なし	なし	なし	なし	あり (長崎くんち)	なし	なし	
個別最適な学びの充実を図る工夫は図られているか	QRコードを効果的に活用することで、個に応じた活動が可能。						QRコードを効果的に活用することで、個に応じた活動が可能。						
協働的な学びに導く工夫は図られているか	17	12	12	7	5	6	15	21	17	11	11	10	
①表現(3分野ごと)と鑑賞題材のバランスを把握するために、それぞれの題材数及び、予想される時間数はどのようにしているか。	バランスは、上記「内容・領域別」を参照						バランスは、上記「内容・領域別」を参照						
②自分の生活や自分たちを取り巻く社会とどのように関わりたいのか、どのような意味があるのかについて意識できるような挿絵(写真)やコメント、選曲などの工夫があるか。	適切	適切	適切	適切	適切	適切	適切	適切	適切	適切	適切	適切	
③和楽器に興味・関心が持たせやすくなるような工夫があるか。	4年「お祭りの音楽」、5年「日本の民謡」、6年「雅楽」で和楽器の紹介がされている。						4年「お祭りの音楽」、5年「日本の民謡」、6年「雅楽」で和楽器の紹介がされている。						
④長崎の特質(産業・特産物・地域性等)を扱っているか。	上記「長崎の特質(産業・特産物・地域性等)を扱っているか」に記載						上記「長崎の特質(産業・特産物・地域性等)を扱っているか」に記載						
QRコードから聴くことができる曲数	0	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	
備考	○全学年、歌唱共通教材のページでは大きな写真が使用されており、曲のイメージを持ちやすくなるような工夫がされている。 ○全学年、巻末資料に英語の歌が掲載されており、国際理解に力を入れていることが感じられる。 ○全学年「さんぼ」の器楽合奏の楽譜が掲載されており、全校で音楽に取り組むことが意識されている。 ○低学年から五線譜が使われている。 ○鍵盤ハーモニカの指の移動が写真で説明されており、わかりやすい。 ○1年生で旋律づくり、2年生で音の重なりを意識したリズムづくりが取り入れられているなど、全体的に音楽づくりは高度。 ○高学年では巻頭資料に有名人のメッセージが掲載されており、学習への意欲付けが図られている。 ○日常生活や自然の音を音楽づくりに関連させたり、九九の学習と関連させた曲があったりするなど、音楽を身近に感じられる工夫がされている。						○全学年を通して色鮮やかなページレイアウトになっている。 ○全ての題材(単元)において3観点のめあてが記述されているので、指導の視点がわかりやすい。 ○QRコードの数が多く、内容も豊富である。 ○低学年では簡易的な楽譜が記載され、視覚的に音の高低がわかるようになっている。 ○低学年の鑑賞曲で動物の鳴き声や時計の針の動きをテーマにしたものが取り上げられており、聴くときにイメージが浮かびやすいものが選曲されている。 ○高学年では巻頭資料に有名人のメッセージが掲載されており、学習への意欲付けが図られている。 ○高学年では、学校生活や友達などをテーマにした曲が教材として扱われており、親しみやすい。 ○5年「日本の民謡」の「ソーラン節」を紹介する絵に切り絵が使われており、民謡と合わせて日本の伝統に触れることができるようになっている。						

発行年		開隆堂						日本文教					
判 型 (形状)		A4版						A4版					
重 さ (g)	1・2年上	250	1・2年下	250	1・2年上	250	1・2年下	230					
	3・4年上	250	3・4年下	250	3・4年上	235	3・4年下	235					
	5・6年上	250	5・6年下	260	5・6年上	245	5・6年下	245					
分 量 (ページ数)	1・2年上	65	1・2年下	65	1・2年上	68	1・2年下	64					
	3・4年上	65	3・4年下	65	3・4年上	64	3・4年下	64					
	5・6年上	65	5・6年下	69	5・6年上	68	5・6年下	68					
総単元(題材)数		1年23 2年23 3年22 4年22 5年20 6年19						1年24 2年23 3年22 4年20 5年20 6年19					
内容・領域別	造形遊び	1・2年上	4	1・2年下	4	1・2年上	5	1・2年下	4				
		3・4年上	3	3・4年下	3	3・4年上	3	3・4年下	3				
		5・6年上	2	5・6年下	2	5・6年上	2	5・6年下	2				
	絵に表す	1・2年上	7	1・2年下	7	1・2年上	7	1・2年下	7				
		3・4年上	7	3・4年下	7	3・4年上	7	3・4年下	6				
		5・6年上	7	5・6年下	7	5・6年上	6	5・6年下	7				
	立体に表す	1・2年上	4	1・2年下	3	1・2年上	3	1・2年下	4				
		3・4年上	3	3・4年下	3	3・4年上	4	3・4年下	3				
		5・6年上	3	5・6年下	3	5・6年上	5	5・6年下	3				
	工作	1・2年上	7	1・2年下	8	1・2年上	6	1・2年下	4				
		3・4年上	8	3・4年下	8	3・4年上	5	3・4年下	5				
		5・6年上	7	5・6年下	6	5・6年上	5	5・6年下	5				
鑑賞	1・2年上	1	1・2年下	1	1・2年上	3	1・2年下	3					
	3・4年上	1	3・4年下	1	3・4年上	3	3・4年下	3					
	5・6年上	1	5・6年下	1	5・6年上	2	5・6年下	2					
身近(イメージしやすい)な題材・教材		・前回の教科書では無かったが、今の子どもたちが取り組みやすいであろうタブレットを使ったアニメーション的な作成を行う教材が取り入れられている。(5年P48～49「動いてクリアアニメーション」)						・前回の教科書から、今の子どもたちが取り組みやすいであろうタブレットを使ったアニメーション的な作成を行う教材が取り入れられている。(5年P12～13「形に命をふきこんで」)					
写真・図版・表 等		・どの単元においても、大きな写真を用いて活動の流れを示し、ポイントとなる部分を図やキャラクターを用いて見やすく活用している。						・どの単元においても、大きな写真を用いて活動の流れを示し、ポイントとなる部分を大きな文字やマークを用いて見やすく示している。					
文字の大きさ 等		1・2年上 ユニバーサルフォントを使用し学年に応じて見やすくなっている。		1・2年下 ユニバーサルフォントを使用し学年に応じて見やすくなっている。		1・2年上 ユニバーサルフォントを使用し学年に応じて見やすくなっている。		1・2年下 ユニバーサルフォントを使用し学年に応じて見やすくなっている。					
「プログラミング学習」または「プログラミング的思考」に関わる内容		・単元の中に記載はないが、「学びの資料」の中に表記がある。(5・6年下P63「タブレットたんまつを使おう」)						・関連する単元の中に「プログラミング」という表記がある。(3・4年下P14～15「コロコロカーレ」、5・6年上P42～43「光と場所のハーモニー」、5・6年上P54～55「ついでに遊ぼう! チャレンジコーナー IoTでチャレンジ」)					
QRコードの数と、適切さは担保されているか[例えば、任意の定番教材(1つ)等を比較する]		【開隆堂】QRコンテンツ数(1年148 2年158 3年146 4年153 5年150 6年169) ・「用具や技法などの動画について」 【開隆堂】コンテンツの内容が32、一つのコンテンツがひとまとまりになっており、教科書の記載の説明や写真と合わせて視聴できるようになっているため、短時間で視聴可能。 ・各題材のページにそのページの活動に必要な資料が見られるようになっている。 【日本文教】コンテンツの内容が69、一つのコンテンツに対して内容が細分化されており丁寧ではあるが、視聴に時間がかかる。 ・各題材のページにQRコードが載っているが、どのQRコードを開いても同じところ(資料がまとめている)につながり、そこから必要な情報を探さなければならない。						【日本文教】QRコンテンツ数(1年361 2年466 3年488 4年519 5年581 6年554)					
長崎の特質(産業・特産物・地域性等)を扱っているか		なし						(5・6年下)P48広がる図工平和を願って「キッズ ギルニカ」					
個別最適な学びの充実を図る工夫は図られているか		・どの単元においても作り方の流れが分かりやすく記載されており、各単元において用具の使い方や参考作品がQRコードで見られるようになっている。また各QRコードにより見られるのが詳しい表記があるため活しやすい。						・単元にあててに対して、どのように取り組むかのヒントが記載されている。 ・QRコードで何が見られるのか分かりにくい。 ・各学年の教科書に見開き1ページの「図工のみたが」が記載されており、アイデアのひらめきや作品の見方等に各学年の資料がある。 ・道具や材料の使い方等の既習事項を見返すページがある。					
協働的な学びに導く工夫は図られているか		・教室や図工室に閉じられたものではなく、共に学び、社会へ広がる様子を掲載している。(例:「つながる造形の発展段階に合わせたテーマ 3年「学校生活をたのしく」、4年「地域とつながる」、5年「美術館をたのしもう!」人々やらしつとつながる)、6年「人々の幸せや平和を願おう」「人とともに未来を創る」)						・鑑賞の視点や方法を示し、協働的な学びを促す教科書の構成となっている。(例:3年P48～49「絵を見て話そう」)					
①発想・構想が膨らむ題材		・各題材にタブレット端末で見ることができ「はじめに」を設け、動画でその時間何をするのかイメージしやすい。また、動画の最後「めあて」が明示されるので、その時間何を学ぶのかが、分かりやすくなっている。 ・高学年の造形遊びでは、身近にある自然の素材を使った題材や屋外での活動が多く、発想の広がり期待される。 ・発想構想のトレーニングとして「ひらめきショートチャレンジ」が設けられている。						・紙面上の参考作品が多く掲載されていてイメージが広げやすい。 ・低学年の造形遊びでは、身近にある自然の素材を使った題材や屋外での活動が多く、発想の広がり期待される。					
②活動の手順・材料や用具の活用		・育てたい3つの資質能力に沿った「学習のめあて」を各題材に明示したり、キャラクターマークを使って分かりやすく整理したりされている。 ・安全な用具の使い方や知識技能にかかわる情報を「学びの資料」として巻末に記載している。また、タブレット端末で動画でも見られるようになっている。						・各題材が、「学習のめあて」「表現のヒント」「鑑賞のヒント」「振り返り」の流れで構成されている。 ・用具の基本的な扱い方やポイントを学べるように「材料と用具のひきだし」として、巻末に記載している。「材料と用具のひきだし」では動画が視聴できないが、各題材ごとに用具の使い方をタブレット端末で視聴できるようになっている。					
③形・色・イメージに関する内容		・発想や構想が広がる工夫(キャラクターでの紹介、活動写真の吹き出し)がなされている。						・発想や構想が広がる工夫(キャラクターでの紹介、活動写真の吹き出し)がなされている。					
④表現活動と鑑賞活動を一体的に進められる工夫		・表現活動と鑑賞活動を関連させた内容は、紙面上では少ないが、タブレット端末を使って活用できる資料には各題材ごとに鑑賞資料が設けられている。						・紙面上に各題材ごと、表現活動と鑑賞活動を関連させて学びを深められるよう「表現のヒント」「鑑賞のヒント」が示されている。					
⑤安全や環境に関する配慮		・各単元や活動において、安全に活動するために、注意すべきことを囲みで強調して示している。 ・題材ページにSDGsに関するコラムを設け、SDGsにかかわる創造的な取り組みなどを紹介している。						・すべての子どもが教材や用具について安全で適切な使い方ができるように分かりやすく示している。(例えば、教科書に安全な用具の使用方法を写真や図に「O」×をつけて掲載している。) ・かたづけマークを紙面上に設け、教材や用具を大切に使うために確かめることを写真や図を用いて示している。					
⑥ユニバーサルデザイン		・見やすく、読み間違えにくいユニバーサルフォントを使用している。 ・当該学年以降で留る漢字には初出時だけでなくすべてにふりがなをつける「総ルビ」となっている。						・見やすく、読み間違えにくいユニバーサルフォントを使用している。					
⑦表紙		・教科名(図画工作)は小さく記し、テーマをポップアップ的にデザインして掲載している。 ・表紙の作品は短時間でイメージしたものを短時間で完成させたものを使用(表現技法の多様性がみられる)。						・教科名(図画工作)を中心に、低中高別にテーマを挙げている。 ・表紙の作品はイメージを長時間かけて表したものの。					
⑧裏表紙		・自分のマークをかきましよう(大きさを統一した円になっている)。学年ごとのマークを比べれば発達が見とれる。						・「みんなの図工ギャラリー」や「つながる図工」が、どの学年にも記載されており、英語やプログラミングを意識したつくりとなっている。					
⑨編集上特に意を用いた点や特色(趣意書より)		1. 楽しく学びながら身につける教科書 (3つの資質能力を象徴的に表したキャラクター ・わかりやすい「学習のめあて」・知識技能を確実に身につけ活用を図る「学びの資料」・発想構想のトレーニング「ひらめきショートチャレンジ」) 2. わかりやすい、教えやすい教科書 (・用具材料の表示 ・学習のめあて ・安全 ・キャラクター ・タブレット端末で見てみよう ・参考 ・片付け ・ふりかえり ・あわせて学ぼう) 3. 見直しをもち関連付けて学ぶ教科書 (・年間学習が一覧できる「もくじ」に「これまでのふりかえり」をしよう) ・学習を関連付けることで広がる深まる ・他教科等と関連付けて学ぶ「あわせて学ぼう」)						1. 学習の進め方がわかりやすい教科書 (・主体的、対話的で深い学びへ導く「学習のめあて」「表現のヒント」「鑑賞のヒント」「振り返り」・学習の進め方を伝えるオリエンテーション ・用具の安全な扱い方を学べる巻末資料「用具の使い方」動画を確保「安全指導はO×で分かりやすく」題材ページにも安全指導を掲載) 2. 成長に寄り添う教科書 (・幼児期との接続ページ)					

発行者		東京書籍	開隆堂
判 型 (形状)		A4判	A4判
重 さ(g)		339g	361g
分 量 (ページ数)		149ページ(5年68ページ、6年56ページ、共通25ページ)	153ページ(5年76ページ、6年56ページ、共通21ページ)
総単元(題材)数		15	20
内容・領域別	A 家族・家庭生活	○家族と家庭生活を関連させて題材を構成している。	○家族と家庭生活を関連させて題材を構成している。
	B 衣食住の生活	○身近な食品を使って、ゆでる、いためる調理で作ることのできる料理が例示されており、無理のない題材配列となっている。 ○5年のミシン学習では、ミシン縫いの練習をしながら簡単な袋やぞうきんを製作し、その後、作品を製作するようにしている。製作例のひとつとしてランチョンマットやウォールポケットなどが示されている。題材指定の袋は6年で学習するようになっている。 ○住まい方と衣服の着方については、季節に応じた学習ができるように、ひとつの題材として構成している。 ○住まいの整理・整頓や清掃の仕方はひとつの題材として構成している。	○身近な食品を使って、ゆでる、いためる調理で作ることのできる料理が例示されており、無理のない題材配列となっている。 ○5年のミシン学習では、制作例としてランチョンマットやカバー類が示されている。題材指定の袋は6年で学習するようになっている。 ○住まい方と衣服の着方については、季節に応じた学習ができるように、二つの題材を続けて配置している。 ○住まいの整理・整頓を5年で、清掃の仕方を6年で学習するように題材を配置し、住まい方について繰り返し学習できるように題材の配列が工夫されている。
	C 消費生活・環境	○消費生活について、様々な購入方法や支払い方法をイラストや写真を使って分かりやすく示している。 ○持続可能な社会の実現に向けて、物やお金の使い方もともに学習できるように題材を構成している。	○消費生活について、適切な消費行動をとることができるように、買う前に考えることをフローチャートを使って分かりやすく示している。 ○持続可能な社会の実現に向けて、2年間に学習したことを生かして考えたり話し合ったりできるように、6年最後に題材を設定している。
身近(イメージしやすい)な題材・教材	○教科の性質を踏まえ、児童にとって身近な題材、教材を取り上げている。	○教科の性質を踏まえ、児童にとって身近な題材、教材を取り上げている。	
写真・図版・表 等	○野菜の切り方や皮のむき方、針の持ち方や布の裁ち方が実物大写真で示されており、巻末資料が充実している。 ○配色およびデザインは、カラーユニバーサルデザインの観点から色覚の多様性に配慮している。	○裏表紙に野菜の切り方や皮のむき方が写真で示されている。 ○配色およびデザインは、カラーユニバーサルデザインの観点から色覚の多様性に配慮している。	
文字の大きさ 等	○見出しの文字は太ゴシック、本文の文字は大きく、資料の文字は小さくしており、読みやすい。 ○書体はより多くの人に見やすく読み間違えにくいユニバーサルフォントを使用している。	○見出しの文字は太ゴシック、本文の文字は大きく、資料の文字は小さくしており、読みやすい。 ○書体はより多くの人に見やすく読み間違えにくいユニバーサルフォントを使用している。	
「プログラミング学習」または「プログラミング的思考」に関わる内容	○くらしの中のプログラミングとして、炊飯器や洗濯乾燥機・ロボット掃除機・エアコン・コンピュータタミシなど紹介されている。P146、147	○生活の中のプログラミングとして、炊飯器や洗濯機・掃除ロボットなどが紹介されている。P140、141	
QRコードの数と、適切さは担保されているか【例えば、任意の定番教材(1つ)等を比較する】	【東京書籍】QRコード内訳は動画144(その内5年内容68、6年内容33、共通内容43)、ワークシート39、その他10(資料・図鑑・コンテンツ等)【5年手縫い(ソーイング)について】 【東京書籍】動画17、ワークシート2、QRコードが含まれる。手縫いの仕方の写真資料について、実際の縫い方動画と音声説明で分かりやすく示している。 【開隆堂】動画17、ワークシート3、資料1、QRコードが含まれる。手縫いの仕方の写真資料について、実際の縫い方動画と音声説明で分かりやすく示している。	【開隆堂】QRコード内訳は動画133(その内5年内容97、6年内容36)、ワークシート89、その他77(資料・クイズ・切り方等)	
長崎の特産(産業・特産物・地域性等)を扱っているか	OP64カステラ、QRコンテンツ内にしっぽ料理	OP53煮干し、P77長崎県カステラ、P125具雑煮	
個別最適な学びの充実を図る工夫は図られているか	○個人の製作意欲と技能に応じた複数の題材と工夫の例が示されている。選択の幅が広い。 5年ミシン単元 【題材】 きんちやくぶくろ ぞうきん ランチョンマット ウォールポケット クッションカバー 【工夫】 刺繍 アプリケー ボタン	○個人の製作意欲と技能に応じた複数の題材が示されている。 5年ミシン単元 【題材】 ランチョンマット クッションカバー マルチカバー	
協働的な学びに導く工夫は図られているか	○最終単元には、地域の人々との関わりを大切にし、感謝することの大切さが分かるように配慮している。P128～134 ○「活動」のコーナーでは、考えたり、調べたり、話し合ったりしながら課題を解決する場面を設けている	○最終題材には、他者との共生、持続可能な社会の構築につながる題材が配置されている。P126～135 ○導入時や学習過程で「話し合おう」「調べよう」「考えよう」「やってみよう」等の課題が適切に配置され、交流しながら課題に取り組むことができるよう配慮されている。	
身近な消費生活と環境について持続可能な社会の構築に配慮しているか	○家庭科の見方・考え方の一つである「持続可能な社会の構築」を消費者教育とあわせて一つの大きな題材として大きく扱っている。また、すべての題材の必要な箇所には「環境」マークをつけ、学習がESDやSDGsにつながるよう配慮している。P36～43 ○持続可能な開発目標「SDGs」について、映像などをとくに学ぶことができる特設サイト「SDGsわたしたちがつくる未来」を設けている。	○2学年間の境には「できることからはじめ持続可能な生活をつくる」で学習を振り返るとともに、SDGsにつながる活動を取り上げている。P78～79 ○最終題材である「持続可能な社会のために」では、身近な生活から児童が主体的に取り組めるように工夫されている。P132～135	
ジェンダーフリーの考え方に配慮しているか	○生活場面を表したイラストに配慮が見られる。 ○主人公の名前(あおいひなた)にジェンダーフリーを意識している。	○案内役のキャラクターにジェンダーフリーを意識している。	
家庭での実践化に向けた工夫が見られるか	○各題材の最後のステップでは、「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」のコーナーを設け、家庭での実践化につなげている。 ○「家族・家庭生活についての課題と実践」は、「生活を変えるチャンス！」として取り組みやすい長期休業の時期に3か所設定している。	○各題材「生かす・深める」「振り返ろう・生かそう」で家庭実践につながるように工夫されている。 ○「生活の課題と実せん」は長期休暇や学校行事を利用して、児童が主体的に取り組むことができるように配慮されている。	
写真やイラスト等は多様な家族構成、グローバル化、少子高齢化など、多様化する社会背景に配慮しているか	○生活場面を表したイラストに配慮が見られる。写真よりイラストの方が多い。 ・P12 P36 父子で料理 祖父が家事 肌が褐色の児童 車椅子利用 祖父母と団らん ・P100 海外の友人 ・P128 地域の地図に視覚障害者 車椅子利用者	○生活場面を表したイラストや写真に配慮が見られる。 ・P9 肌が褐色の児童 男性が家事 ・P58 p126 車椅子利用 視覚障害者 外国人労働者 ・P74 多様な家族(国際結婚) ・P77 世界のほっとタイム	
地域の生活や文化に目を向けるための工夫	○日本の伝統のアイコンの箇所では、各地域の伝統的な食品や地域の汁物、地域の料理、日本食器など、伝統的な生活文化を随所で示している。	○「伝統」のアイコンの箇所では、各地域のおやつやみそ・みそ料理、衣生活など、伝統的な生活文化を随所で示している。	
キャリア教育の視点が取り入れられているか	○「プロに聞く！」というコーナーを設け、10人の方の話が紹介されている。 ・洗剤メーカー ・料理人 ・整理収納アドバイザーなど	○「キャリアインタビュー」のコーナーを設け、21人の多様な職種の方々のお話を紹介されている。 ・小説家 ・消費生活相談員 ・かやぶき職人 ・料理研究家 ・盲導犬訓練士など	

項 目		東京書籍		大日本図書		大修館		文教社		光文書院		Gakken			
判 型 (形状)		A4		A4		A4		A4		A4		A4			
重 さ (g)	3年4年	155g		190g		155g		160g		135g		155g			
	5年6年	240g		220g		220g		315g		200g		255g			
分 量 (ページ数)	3年	20	17	16	18	16	20	18	17	16	18	20	22		
	※共通ページ含む3・4年⇒	合計45ページ		※共通ページ含む3・4年⇒		合計49ページ		※共通ページ含む3・4年⇒		合計37ページ		※共通ページ含む3・4年⇒		合計49ページ	
	5年	40	32	32	26	38	29	33	41	32	26	42	40		
	※共通ページ含む5・6年⇒	合計77ページ		※共通ページ含む5・6年⇒		合計69ページ		※共通ページ含む5・6年⇒		合計83ページ		※共通ページ含む5・6年⇒		合計89ページ	
総単元(題材)数	21		24		24		24		24		23				
内容・領域別	健康な生活	3年	4	4年		3年	4	4年		3年	4	4年			
	体の発育・発達	3年		4年	3	3年		4年	4	3年		4年	4		
	心の健康	5年	3	6年		5年	3	6年		5年	3	6年			
	けがの防止	5年	4	6年		5年	5	6年		5年	5	6年			
	病気の予防	5年		6年	7	5年		6年	8	5年		6年	8		
身近(イメージしやすい)題材・教材	けがの手当て…順序立ててあり、イメージしやすい		けがの手当て…説明のみで、イメージしにくい		けがの手当て…順序立ててあり、イメージしやすい		けがの手当て…単純な説明のみでイメージしにくい、実習は振り仮名のみに		けがの手当て…順序立ててあり、イメージしやすい		けがの手当て…分類がなく、単純な説明のみ、チェックリストのみでイメージしにくい				
写真・図版・表 等	193 (小さいものが多い)		190 (レイアウトがすっきりしている わかりやすい色使い)		245 (情報ごとにあり)		148 (グラフが少ない イラストの質があまりよくない)		183 (イラスト・グラフが見やすい 効果的である)		185 (マンガが多い)				
文字の大きさ 等	文字は見やすい 文字数が多い		本文の文字は大きく見やすい その他の文字は小さくメリハリがある		文字は見やすい レイアウトも統一感がある		文字は全体的に小さく、まとめたのみ散らして大きくある 文節の途中で改行され読みにくい 単元ごとに、表紙の仕方に差がある		本文の文字は見やすい 本文以外の文字は小さく見にくい		文字は大きく見やすい 書き込みが多い 文節の途中で改行され読みにくい				
「プログラミング学習」または「プログラミング的思考」に関わる内容	プログラミング学習…なし プログラミング的思考…あり		プログラミング学習…なし プログラミング的思考…あり		プログラミング学習…なし プログラミング的思考…あり		プログラミング学習…なし プログラミング的思考…あり		プログラミング学習…なし プログラミング的思考…あり		プログラミング学習…なし プログラミング的思考…あり				
QRコードの数と、適切さは担保されているか(例えば、任意の定番教材(1つ)等と比較する)	【東京書籍】共通…2つ、3年…13、4年…14 共通…2つ、5年…29、6年…26 【大日本図書】共通…2つ、3年…6、4年…6 共通…3つ、5年…14、6年…10 【大修館】共通…3つ、3年…8、4年…9 共通…0つ、5年…13、6年…16 【文教社】共通…0つ、3年…2、4年…4 共通…0つ、5年…10、6年…7 【光文書院】共通…3つ、3年…5、4年…7 共通…3つ、5年…12、6年…10 【Gakken】共通…0つ、3年…6、4年…8 共通…0つ、5年…9、6年…10														
「けがの手当て」 【東京書籍】 :フル実写動画、イメージしやすい 【大日本図書】 :どの単元へも移動できる。ただし、動画が再生できず確認できなかった。 【大修館】 :クイズのみ 【文教社】 :表示されたQRコードがすべて同じ、BGMが大きくナレーションが聞き取りにくい。 【光文書院】 :イラストと実写が交互、音が聞き取りやすい 【Gakken】 :手順ごとに動画あり、痛みの様子がリアル。															
長崎の特産(産業・特産物・地域性等)を扱っているか	なし		なし		なし		なし		なし		なし		浄水場(写真・佐世彦市) 「6年 さまざまな保健施設」		
個別最適な学びの充実を図る工夫は図られているか	あり (教科書内ワークシート)		あり (教科書内ワークシート、単元末振り返り)		あり (教科書内ワークシート、クイズ)		あり (教科書内ワークシート、私の宣言文)		あり (教科書内ワークシート、単元末まとめ)		あり (教科書内ワークシート、自分の生活振り返り、単元末まとめ)				
協働的な学びに導く工夫は図られているか	あり (教科書内ワークシート)		あり (教科書内ワークシート)		あり (教科書内ワークシート)		あり (教科書内ワークシート)		あり (教科書内ワークシート)		あり (教科書内ワークシート)				
6年「病気の予防について」 回復について触れているか	あり (「回復」という記載あり、具体例あり)		あり (「回復」という記載あり、表現としてはあり)		あり (「回復」という記載あり、ワークシートあり)		あり (「回復」という記載あり、吹き出し内にあり)		あり (「回復」という記載あり、資料あり)		あり (「回復」という記載あり)				
5年「けがの防止」 「応急手当の仕方」「応急手当の仕方」 「心の健康の対処の仕方」について触れているか。	あり (具体例あり、デジタル資料あり)		あり (具体例あり、デジタル資料はなし)		あり (具体例あり、デジタル資料あり)		あり (簡単な具体例あり、デジタル資料あり)		あり (具体例あり、デジタル資料あり)		あり (具体例あり、デジタル資料あり)				
4年「体の成長」 健康診断や学校給食などの活動に触れているか。	健康診断…あり(健康カード) 学校給食…なし(栄養素のみ)		健康診断…あり 学校給食…あり		健康診断…あり 学校給食…あり		健康診断…なし 学校給食…あり		健康診断…あり 学校給食…あり		健康診断…なし 学校給食…あり				
3年「けんこうな生活」 健康診断や学校給食などの活動に触れているか	健康診断…あり(イラスト) 学校給食…あり		健康診断…あり 学校給食…あり		健康診断…あり 学校給食…あり		健康診断…あり 学校給食…あり		健康診断…あり 学校給食…あり		健康診断…あり 学校給食…あり				
喫煙、薬物、飲酒がそれぞれ1時間で 扱える内容であるか。	○ (4ページずつ)		○ (2ページずつ)		○ (3ページずつ)		○ (喫煙5ページ、薬物4ページ、飲酒4ページ)		○ (2ページずつ)		○ (4ページずつ)				

項目		東京書籍		開隆堂		三省堂		教育出版		光村図書		新興出版社 啓林館		
判型(形状)		A4版+特殊A版(別冊)		特殊A4版		A4版		特殊A4版		特殊A4版		特殊A4版		
重さ(g)		5年 270	6年 266	5年 331 別冊99	6年 331 別冊99	5年 302	6年 302	5年 322	6年 324	5年 357	6年 331	5年 384	6年 381	
分量(ページ数)		5年 96	6年 96	5年 128 別冊33	6年 128 別冊33	5年 112	6年 112	5年 116	6年 108	5年 109	6年 114	5年 132	6年 132	
総単元(題材)数 ※「+」は復習、発展などレッスン以外のもの		8+3	8+3	8+3	8+3	7+18	7+19	9+7	8+7	8+1	8+1	8+4	8+4	
内容・領域別 ※教科書決定趣意書の対照表による	聞く	8+3	8+3	8+3	8+3	7+16	7+15	9+5	8+4	8+1	8単元	8+4	8+4	
	読む	8+3	8+3	8+3	8+3	7+8	7+9	9+2	8+2	5+1	5+1	8+4	8+4	
	話す	やり取り	8+3	8+3	8+3	8+3	7+4	7+3	9+3	8+2	7+1	8+1	8+4	8+4
		発表	8+3	8+3	8+3	8+3	2+7	2+8	9単元	8単元	5単元	8単元	8+4	8+4
	書く	8単元	8単元	8単元	8+3	5+2	7+3	9単元	8+1	7単元	8単元	8単元	8単元	8単元
「書く」四線の幅(第2線と第3線の幅)		広い		広い		やや広い		ほぼ変わらない		広い		ほぼ変わらない		
写真と絵のおよその割合		3:7	3:7	2:8	3:7	2:8	3:7	2:8	3:7	2:8	3:7	3:7	3:7	
文字の大きさ等		5年 細字	6年 細字	5年 太字と細字の使い分け	6年 太字と細字の使い分け	5年 太字と細字の使い分け	6年 太字と細字の使い分け	5年 細字中心	6年 細字中心	5年 細字中心	6年 細字中心	5年 細字中心	6年 細字中心	
コラム・クイズ・豆知識等 読み物資料		無		豆知識有り		コラム有り		コラム有り		豆知識有り		コラム・クイズ有り		
「プログラミング学習」または「プログラミング的思考」 に関する内容		有り	有り	無	無	有り	無	有り	有り	無	無	無	無	
QRコードの数と、 適切さは担保されているか(例えば、任意の定番教材(1つ)等と比較する)		【東京書籍】5年67 6年64 別冊55 【開隆堂】5年52(5年別冊49) 6年53(6年別冊51) 【三省堂】5年45 6年45 別冊80 【教育出版】5年70 6年51 【光村図書】5年52 6年49 【啓林館】5年115 6年119 【東京書籍】ははじめに単元末の言語活動を実際の人物のやり取りを動画で紹介している。他の活動の例示は少ない。 【開隆堂】全ての活動が動画(アニメーション)や音声で示されている。 【三省堂】実際の人物によるやり取りの紹介。他の活動の例示は少ない。※動画は現段階で未完成 【教育出版】クイズ形式の導入。一部の活動のみ動画や音声で示されている。 【光村図書】単元の終末の言語活動への動機づけとなるアニメーションの提示。Small talk の動画、すべての活動の動画、ネイティブスピーカーによるやり取りの動画が示されている。 【啓林館】教科書の画像が表示され音声が表示されるものが中心。												
長崎の特産(産業・特産物・地域性等)を扱っているか		カステラ Unit6	カステラ Unit5	桃カステラ Lesson6	無	長崎くんち P53	無	名所名物マップ	無	無	無	無	グラバー園 Lesson2	
個別最適な学びの充実を図る工夫は図られているか		一部の活動がQRコードにより動画や音声で示されている。		全ての活動がQRコードにより動画で示されている。		一部の活動がQRコードにより動画や音声で示されている。※現段階で未完成。		一部の活動がQRコードにより動画や音声で示されている。		全ての活動がQRコードにより動画で示されている。		全ての活動がQRコードにより動画で示されている。児童が自分の考えや気持ちを選び、更にそれが音声化され聴くことができる。		
協働的な学びに導く工夫は図られているか		子ども同士の言語活動が設定されている。		子ども同士の言語活動が設定されている。		子ども同士の言語活動が設定されている。		子ども同士の言語活動が設定されている。		子ども同士の言語活動が設定されている。		子ども同士の言語活動が設定されている。		
資料の活用しやすさ (例:ワークシートあり、カードにミシン目など)		別冊有り ワークシート○ カードにミシン目○		別冊有り ワークシート× カードにミシン目○		ワークシート○ カードにミシン目○		ワークシート○ カードにミシン目○		ワークシート× カードにミシン目○		ワークシート× カードにミシン目○		
単元の流れのわかりやすさ (☆、◎、○)		◎		☆		○		○		☆		◎		
音声教材について (5年、6年)		チャンツ(16, 8) 歌(8, 8) スマールトーク(32, 32)		チャンツ(19, 16) ジングル(0, 1) 歌(9, 9) スマールトーク(0, 0)		チャンツ(22, 22) ジングル(0, 0) 歌(0, 0) スマールトーク(7, 7)		チャンツ(13, 7) ジングル(2, 2) 歌(11, 10) スマールトーク(0, 0)		チャンツ(16, 15) 歌(7, 8) スマールトーク(19, 23)		チャンツ(19, 16) ジングル(0, 1) 歌(9, 9) スマールトーク(0, 0)		
書き込みのできるページ数(量を開かず)		88	83	84	86	62	61	61	54	59	64	68	66	
モデル発表動画があるか (QRコードからのアクセスを除く)		○		×		○		○		○		×		
書き込みや単語帳づくり等の「カスタマズ機能」があるか (QRコードからのアクセスを除く)		○		○		×		○		○		○		

項 目	東京書籍		教育出版		光村図書		日本文教出版		光文書院		Gakken			
判 型 (形状)	AB版		AB版		B5+10mm		AB版		AB版		AB版			
重 さ (g)	1年 278 3年 330 5年 354	2年 300 4年 340 6年 368	1年 325 3年 356 5年 385	2年 339 4年 353 6年 384	1年 254 3年 337 5年 347	2年 308 4年 341 6年 374	1年 305 3年 361 5年 362	2年 333 4年 369 6年 371	1年 318 3年 358 5年 373	2年 345 4年 365 6年 374	1年 295 3年 323 5年 333	2年 309 4年 339 6年 348		
分 量 (ページ数)	1年 144 3年 176 5年 186	2年 160 4年 178 6年 194	1年 152 3年 160 5年 176	2年 152 4年 160 6年 176	1年 128 3年 176 5年 192	2年 160 4年 184 6年 208	1年 152 3年 184 5年 184	2年 168 4年 188 6年 192	1年 156 3年 180 5年 188	2年 172 4年 184 6年 188	1年 140 3年 156 5年 160	2年 148 4年 164 6年 168		
総単元(題材)数	1年34, 2~6年35		1年34, 2~6年35		1年34, 2~6年35		1年37, 2~6年38		各学年40		1年34, 2~6年35			
内容・領域別	A 主として自分自身に関する事		1年 10 3年 8 5年 9		2年 11 4年 9 6年 8		1年 10 3年 9 5年 10		2年 10 4年 9 6年 8		1年 11 3年 10 5年 9		2年 11 4年 8 6年 9	
	B 主として人との関わりに関する事		1年 9 3年 9 5年 7		2年 8 4年 8 6年 7		1年 8 3年 9 5年 9		2年 8 4年 9 6年 9		1年 9 3年 11 5年 8		2年 10 4年 11 6年 8	
	C 主として集団や社会との関わりに関する事		1年 9 3年 11 5年 12		2年 10 4年 11 6年 12		1年 11 3年 11 5年 9		2年 11 4年 11 6年 10		1年 13 3年 12 5年 13		2年 12 4年 13 6年 14	
	D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事		1年 6 3年 7 5年 7		2年 6 4年 7 6年 8		1年 4 3年 5 5年 6		2年 4 4年 6 6年 7		1年 5 3年 6 5年 7		2年 6 4年 6 6年 8	
身近(イメージしやすい)な題材・教材	見慣れた画家の絵が多い。子どもたちが知っているような漫画やスポーツ選手、タレントにちなんだ話を取り入れられている		身近でないものについては写真で説明している		大谷選手、アンパンマン、体験的な活動		「はじめに」で内容をつかみやすい		花さき山、泣いた赤鬼、カップラーメン、ちびまる子ちゃん、ラジー、ドラえもん		123年…アニメ456年生…有名人がその学年のときに何をしていたかや考えていたこと			
写真・図版・表 等	内容に合わせて挿絵の大きさを変えているが文字が小さく多い		絵のタッチを色々変えている		国語の教科書のような印象		高学年は絵よりも写真が多め		発問しやすい挿絵の構成 絵の輪郭がはっきりしている		絵がやさしい			
文字の大きさ 等	1年 19P14行 3年 14P17行 5年 12P19行	2年 16, 5P15行 4年 14P17行 6年 12P19行	1年 18P13行 3年 14P16行 5年 13P18行	2年 18P14行 4年 13P16行 6年 13P18行	1年 17P13行 3年 15P15行 5年 14P16行	2年 17P13行 4年 15P15行 6年 14P16行	1年 19P15行 3年 16,5P16行 5年 13P18行	2年 18P15行 4年 14, 5P16行 6年 11, 5~12P18行	1年 17P16行 3年 14,5P17行 5年 13,5P18行	2年 16P16行 4年 14P17行 6年 13,5P18行	1年 17,5P14行 3年 13,5P16行 5年 13P18行	2年 17P14行 4年 13,5P16行 6年 13P18行		
情報モラルに係る教材の数	各学年1		各学年1		各学年1		1年1 2年2 3年1 4年1 5年3 6年1		1~4年1 5~6年2		1年2 2年1 3年1 4年1 5年2 6年3			
QRコードの教と、適切さは担保されているか[例えば、任意の定番教材(1つ)等と比較する] * 共通する教材がなかった	【東京書籍】1年39, 2年45, 3年53, 4年50, 5年56, 6年56, 計299 【教育出版】1年30, 2年36, 3年40, 4年53, 5年63, 6年74, 計296 【光村図書】1年21, 2年24, 3年31, 4年34, 5年31, 6年32, 計173 【日本文教出版】1年39, 2年40, 3年40, 4年41, 5年41, 6年41, 計242 【光文書院】1年10, 2年7, 3年10, 4年13, 5年14, 6年12, 計66 【Gakken】1年14, 2年13, 3年12, 4年13, 5年11, 6年12, 計75 【東京書籍】関連する動画につながる。デジタルワークシートにつながる。朗読とスライドショーにつながる。おまけでデジタル心情円がついている。 【教育出版】関連するサイトにつながる。(教材の解説あらずのもの) 【光村図書】作者の言葉(思いなど)につながる 【日本文教出版】各単元に1つある。朗読、ワークシート、道具箱(シンキングツール)につながる 【光文書院】関連した動画 【Gakken】関連する写真や動画													
長崎の特質(産業・特産物・地域性等)を扱っているか	5年正月(ウジ料理) 6年砂浜を緑の農地へ〜中村哲医師〜(国際理解MSIAの写真)		5年世代をこえた思いやり(長崎県警)		5年P166地域のために尽くす人を知ろう 2年おせち料理、日本の米世界の米		1年ひむかかたる 2年おんまつり、花火にこめられた願い 3年0 4年お父さんのじま 5年かあさんの歌(広島原爆) 6年杉原千景(長崎の平和祈念)		2年ふるさときゆうしやく、ほくほま 3年1 3年きつねおどり、内村航平、命どうたら 4年ねがいをつみあげた石橋 5年シンボルマークにこめられたものは、世界の文化遺産		1年お正月 まつり、さくらのきといっしょ 3年つなごう 4年日本と外国 5年世界に羽ばたく「航平ノート」			
個別最適な学びの充実を図る工夫は図られているか	デジタルコンテンツを利用して朗読スライドショーから自分にあった資料を選ぶことができる		コラムや巻末資料で考えを深めたり広げたりできる。 ・自己評価欄やワークシートがある		登場人物の名前が挿絵に書かれている。(誰かわかる工夫) ・役割演技や賞状づくりなどの様々な表現活動を通して、考えの交流を図るようになっている。 ・1枚絵や漫画を使った教材をシンキングツールが紹介されている		登場人物の紹介がある。ノートが別冊になっている ・QRコンテンツがある		登場人物の紹介がある。 ・教材の最後で中心発問に加えて、視点で異なる発問が掲載されている。 ・デジタルコンテンツやQRコンテンツがある		登場人物の紹介がある。			
協働的な学びに導く工夫は図られているか	シンキングツールが紹介されている。 ・対話を深める活動が設定されている		発問が精選され、児童が考えやすいものになっている。 ・役割演技の例がある		学び方が写真を用いて示されている。 ・「心のベンチ」という考えるコーナーがある		心情報、クラゲチャート、対話ツール、心情曲線などが最初のページで紹介されている		学級で話し合っで深めたり、家庭に持ち帰って深めるような働きかけをしている					
いじめに直接向き合うことのできる教材の数	各学年2		各学年2		各学年2		1年3 2年2 3年2 4年2 5年3 6年3		1年6 2年5 3年8 4年6 5年5 6年2		1年5 2年3 3年6 4年3 5年3 6年2			
現代的な課題に応える教材か	・情報モラル、SDGs、自然災害、ゾンビデミック などの現代にあった題材が設定されている		・SDGsに取り組める資料がある。 ・カリキュラムマネジメントの工夫(本教材30+補充教材5)になっているので補充教材に変えて地球教材などに充てることのできるようになっている。 ・「アフレコと挿絵の色がユニバーサルデザインに対応している。 ・イラストなど性別に偏りがないようになっている		・教材とコラムを組み合わせたコンテンツとして構成し、課題をより深められるようにしている		・SDGsや情報モラルの取り扱いはある		・全学年に情報モラルが学べる教材とコラムのしりぞめ防止と安全の確保の課題を重点主題にしている。 ・SDGsの目標の紹介と、コラムが設定されている		・多様な現代的課題とSDGs、情報モラルに配慮している			
ユニバーサルデザイン・特別支援教育への配慮について	・ユニバーサルデザインフォント ・1年生の挿絵には車いすや外国がルーツの子供たちが登場して、多様な姿が描かれている。 ・文字が小さく、行間が詰まっているように見える				・ふりがながある。 ・ふりがえり用のシールがついている		・ユニバーサルデザインフォント ・学習者用デジタル教科書や拡大教科書も出版 ・すべて見開き構成 ・当該学年以上の漢字にふりがなが		・ジェンダーセクシャルリディへの配慮 ・ユニバーサルデザインフォント ・ふりがながある。(3年生までは全てに、4年生以上は当該学年以上の漢字に)		・教材のタイトルに、4つの視点のマークがついている。(共通)をもった学習ができるようになっている			